

[標準様式例8-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	管内技術課題検討業務
業務概要	本業務は、港湾施設の維持管理の効率化検討、水中部における機械均しの検討、高知港海岸地震津波対策技術検討会の開催運営を行うものである。
契約担当官等の氏名 並びにその所属する 部局の名称及び所在 地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所長 宮本 裕輔 香川県高松市朝日新町1番30号
契約年月日	令和7年8月22日
契約業者名	一般財団法人 沿岸技術研究センター
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目14番2号
契約金額	27,720,000円(税込み)
予定価格	27,819,000円(税込み)
随意契約によることと した理由	本業務は、プロポーザル方式により特定した上記の業者と、会計法第29条の3 第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号に基づき、随意契約を行うもの である。
業務場所	---
業種区分	建設コンサルタント等
履行期間(自)	令和7年8月22日
履行期間(至)	令和8年2月27日
備考	

備考 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、
備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。